

「(仮称) 子どもにやさしいまち条例」アンケート調査 結果(概要)

1 調査目的

「(仮称) 子どもにやさしいまち条例」を検討・策定するための基礎資料として、子どもの権利に関する意識や思いを把握するために、小学校から高校生までの子どもと18歳以上の市民に対して、アンケート調査を行いました。

2 調査対象・実施方法

調査種類	調査対象	実施方法
調査①	市内の小・中学校に通う児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> • 学校を通じた依頼 • WEB回答 (Chromebookでの回答)
調査②	市内に所在する高等学校の在學生	<ul style="list-style-type: none"> • 学校を通じた依頼 • 紙又はWEB回答 (選択)
調査③	18歳以上の市民	<ul style="list-style-type: none"> • 郵送 • 紙又はWEB回答 (選択)

3 調査時期

2022年10月11日(火)～25日(火)

4 回収状況

調査種類	調査対象	発送数	回収数 (回収率)	有効回収数* (有効回収率)
調査①	市内の小・中学校に通う児童・生徒	1,071	823 (76.8%)	823 (76.8%)
調査②	市内に所在する高等学校の在學生	520	498 (95.8%)	496 (95.4%)
調査③	18歳以上の市民	2,000	861 (43.1%)	861 (43.1%)

※ WEB回答と紙の調査票の重複回答を除いた結果

5 調査項目

【調査①】市内の小・中学校に通う児童・生徒

大項目	問番号	調査項目	中学生のみ			
1 基本属性	F 1	学年				
	F 2	性別				
	F 3	居住地域				
2 「子どもの権利」について※	問 1	「子どもの権利」の認知度				
	問 2	自分にとって大切だと思うこと				
	問 3	自分にとって大切なことで、大人にもっと大切にしてもらいたいこと				
	問 4	「町田市子ども憲章」の認知度				
3 居場所について	問 5	ほっとできる場所				
4 困りごとや悩みごとについて	問 6	困りごと、悩みごと	○			
	問 7	子どもの相談先の認知度 ①子ども専用相談ダイヤル「まこちゃんダイヤル」 ②ここなび ③チャイルドライン ④話してみなよ東京子供ネット ⑤ヤング・テレホン・コーナー ⑥子どもの人権110番 ⑦こたエール	○			
		問 8	困った時に相談したいところ	○		
5 自身の気持ちについて		問 9	自身の気持ち ①ひとりぼっちだと感じることはない ②周りの人から大切にされている ③大人はあなたの話をよく聞いてくれる ④自分のことが好きである ⑤好きなこと、やりたいことができている ⑥自分の気持ちや言いたいことを言える	○		
			6 思いを伝えるイベントについて	問 10	町田市の未来のまちづくりのイベントで大人に伝えたいこと	

※ 大項目2（「子どもの権利」について）は、調査①～③の共通項目

【調査②】 市内に所在する高等学校の在学学生

大項目	問番号	調査項目
1 基本属性 ※1	F 1	学年
	F 2	性別
	F 3	家族構成
	F 4	居住地域
2 「子どもの権利」 について ※2	問 1	「子どもの権利」の認知度
	問 2	自分にとって大切だと思うこと
	問 3	自分にとって大切なことで、大人にもっと大切にしてもらいたいこと
	問 4	「町田市子ども憲章」の認知度
3 居場所 について	問 5	ほっとできる場所
4 困りごと や悩みごと について	問 6	困りごと、悩みごと
	問 7	子どもの相談先の認知度 ①子ども専用相談ダイヤル「まこちゃんダイヤル」 ②ここなび ③チャイルドライン ④話してみなよ東京子供ネット ⑤ヤング・テレホン・コーナー ⑥子どもの人権110番 ⑦こたエール
		問 8
5 自身の 考えに ついて	問 9	自身の考え ① 孤独に感じることはない ② 周りの人から大切にされている ③ 大人はあなたの話をよく聞いてくれる ④ 自分のことが好きである ⑤好きなこと、やりたいことができる ⑥ 自分の気持ちや言いたいことを言える
6 意見を 伝える イベント について	問 10	町田市の未来のまちづくりのイベントで 大人に伝えたいこと

※1 大項目1（基本属性）のF3（家族構成）以外は、調査①と共通項目

※2 大項目2（「子どもの権利」について）は、調査①～③の共通項目

【調査③】 18歳以上の市民調査

大項目	問番号	調査項目
1 基本属性	F 1	年齢
	F 2	性別
	F 3	18歳未満の子どもの有無
	付問	(F 3で「いる」と回答した人)
	F 3-1	18歳未満で一番年長の子どもの年齢
	付問	(F 3で「いない」と回答した人)
	F 3-2	普段の子どものとの関わり
	F 4	家族構成
	F 5	居住地域
2 「子どもの権利」について※	問 1	「子どもの権利」の認知度
	問 2	子どもにとって大切だと思うこと
	問 3	子どもにとって大切なことで、より大切にすべきと思うこと
	問 4	「町田市子ども憲章」の認知度
3 子育てについて	問 5	子育てしやすい環境に必要なもの
	問 6	(F 3で「いる」と回答した人) 1日の中で子どもと会話をする時間
	問 7	(F 3で「いる」と回答した人) 子どもと意見が合わない時の解決方法
	問 8	(F 3で「いる」と回答した人) 市内の子育て支援の機関・窓口の認知度
4 子どもの悩み・相談窓口について	問 9	子どもが相談しやすいと思う相談窓口
5 市政・まちづくりへの子ども参画について	問 10	地域活動や市政運営において子どもの意見を聞くことの大切さ
6 「子どもの権利」の施策について	問 11	「子どもの権利」の施策における取組の優先度 ①子どもへの「子どもの権利」の普及・啓発 ②子どもの保護者や地域への「子どもの権利」の普及・啓発 ③教育機関の教職員への「子どもの権利」の研修 ④子どもの居場所・遊び場づくりの支援 ⑤市政やまちづくりに子どもの意見を聞く機会の拡充 ⑥市政やまちづくりに子どもの意見を反映する仕組みづくり ⑦子どもの相談窓口の拡充
	問 12	「子どもの権利」が守られているかを確認するために必要なもの

※ 大項目2（「子どもの権利」について）は、調査①～③の共通項目